



環 境 水 道 委 員 会
平 成 2 9 年 8 月 1 0 日
上 下 水 道 局

「北九州市下水道100周年記念事業」について

1 事業の目的

北九州市の下水道は、大正7年に旧若松市で事業を開始し、平成30年に100周年を迎えます。

そこで、これまでの100年を振り返り、市民の下水道事業に対する理解と協力に感謝するとともに、下水道事業に協力していただいた皆様の「思い」や「技術」を引き継ぎ、次の100年につなげるために「北九州市下水道100周年記念事業」を実施します。

記念事業を通じて、衛生環境や水環境の改善、浸水対策など下水道がこれまで果たしてきた役割や重要性について理解を深めてもらうため、市民参加型のイベント等を行い、広く下水道事業をPRします。

また、全国から多くの方が来場する「下水道展『18北九州』」を誘致し、北九州市の魅力为全国に発信します。

2 事業の概要

(1)実施期間

平成29年8月～平成30年度

(平成29年度は、北九州市下水道100周年を事前PRする周知期間)

(2)コンセプト

- 先人の功績に感謝し、技術やノウハウを未来につなげる
- 環境改善や浸水対策など下水道の役割や重要性を再認識する
- 国や近隣市町村、海外の関係都市との連携を深める
- 様々なイベントを通じて北九州市の魅力を発信する

(3)キャッチコピー

『つなげよう次の100年へ ～下水道がつくる豊かな水・まち・暮らし～』

(4)事業のテーマ

「下水道の歴史を振り返り、市民とともに祝う」、「下水道の役割を伝える」、「未来につなげる」の3つを事業テーマとして市民参加型のイベントを中心に事業を実施

(5)主な事業

【平成29年度】

○ ギラヴァンツ北九州デザインマンホール設置(平成29年8月19日) 別紙1

下水道PRとギラヴァンツの応援を目的としたデザインマンホールを設置

＜ギラヴァンツ北九州デザインマンホール設置セレモニー＞

- ・日 時 平成29年8月19日(土) 15:00～
- ・場 所 ミクニワールドスタジアム北九州
- ・内 容 デザインマンホールお披露目、マンホールカードの配布

○ 紫川周辺等での「下水道PRイベント」(平成29年8月～)

下水道整備により水環境が改善した紫川周辺で開催される紫川フェスティバル、カヌー体験や北九州-中津ウオーキングのゴール地点でのイベント等にあわせて、下水道事業をPR

＜紫川フェスティバルでの下水道事業のPR＞

- ・日 時 平成29年8月20日(日)
- ・場 所 勝山公園大芝生広場
- ・内 容 下水道PRブース(パネル展示、下水道体感コーナー等)

○ 下水道ポスターコンテスト(平成29年9月～平成30年1月) 別紙2

小学生からポスターを募集し、パネル展で展示

優秀作品は下水道100周年記念式典で表彰し、マンホールのデザインとして採用

○ 下水道パネル展(平成30年1月～)

市施設(区役所等)やショッピングモール等で下水道事業をPR

【平成30年度(予定)】

○ 下水道100周年記念式典及び講演会(平成30年7月23日)

100年の歴史を振り返り、次の100年につなげることをテーマとした記念式典及び講演会を実施

○ 「下水道展'18北九州」及び「国際会議」(平成30年7月24～27日)

下水道100周年を記念して下水道展(主催:日本下水道協会)を誘致

下水道展にあわせて北九州市と交流している海外都市等を招いて国際会議を実施

※下水道展の概要は 別紙3

○ 全国的に人気が高まっているデザインマンホールを活用した下水道のPR

- ・100周年記念デザインマンホールの設置
- ・マンホールスタンプラリーの開催
- ・マンホールサミットの開催(誘致協議中)

「北九州市下水道100周年記念事業」の概要

『つなげよう次の100年へ ～下水道がつくる豊かな水・まち・暮らし～』

記念事業の目的

北九州市の下水道が、平成30年に事業着手から100周年を迎えることから記念事業を実施

- ◇ 市民の下水道事業に対する理解と協力に感謝するとともに、下水道事業に協力していただいた皆様の「思い」や「技術」を引き継ぎ、下水道のたから(資産)を活かしながら、次の100年につなげる
- ◇ 市民に下水道の役割や重要性について理解を深めてもらうための「市民参加型イベント」等を行い、広く下水道事業をPR
- ◇ 国や近隣市町、海外関係都市の協力のもと様々なイベントを展開して連携を強化する
- ◇ 市内外から多く集客し、北九州市の魅力を全国に発信し、にぎわいづくりにつなげる

事業概要

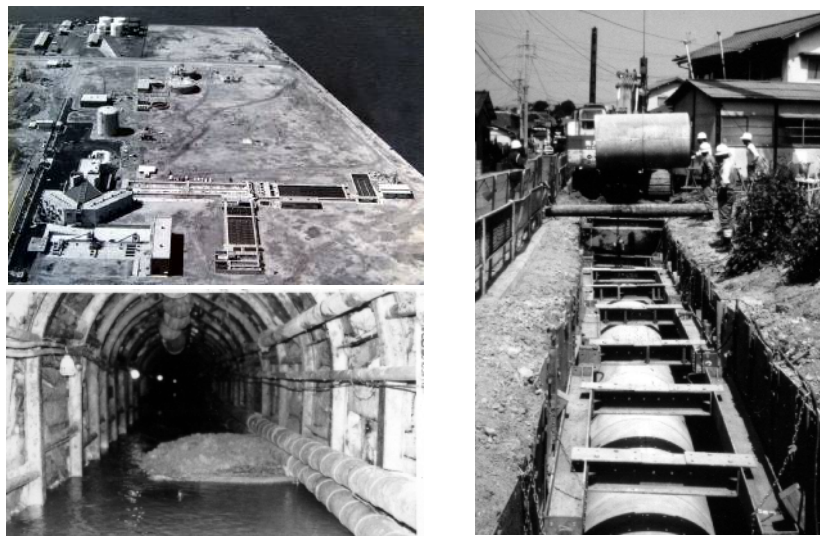
- (1) 実施期間 : 平成29年8月～平成30年度(平成29年度は100周年を事前PRする周知期間)
- (2) コンセプト: 「先人の功績に感謝し、技術やノウハウを未来につなげる」 「下水道の役割や重要性を再認識する」 「国や近隣市町、海外の関係都市との連携を深める」 「北九州市の魅力を発信する」
- (3) キャッチコピー: 『つなげよう次の100年へ ～下水道がつくる豊かな水・まち・暮らし～』

I 下水道の歴史を振り返り、市民とともに祝う

- 大正7年7月に若松市第1期事業認可を取得し本市の下水道事業の歴史が始まり、長い歴史の中で下水道の整備が進んだ
- 水環境改善を成し遂げ、安全で快適なまちづくりを支えてきた下水道について、歴史を振り返り、市民の皆様の協力に感謝する

【主な事業】

- ・「100周年記念式典」の開催 (H30.7)
- ・ポスターコンテスト、パネル展 (H29～30)
- ・記念誌、記念映像 (H30)
- ・記念デザインマンホールの設置 (H29～30)



II 下水道の役割を伝える

- 下水道は、普段、市民の目に触れることができない施設
- 様々なイベントを通して、各施設を見て、触って、感じていただくことで、市民に下水道の役割や重要性、魅力を伝える機会とする

【主な事業】

- ・下水道施設見学会 (H29～30)
- ・マンホールスタンプラリー、マンホールサミット(誘致協議中)、マンホール広場 (H30)
- ・スウィーパー学校訪問、親子ふれあい教室 (H29～30)
- ・北九州一中津ウォーキング大会でのPR (H29.10)
- ・紫川周辺の水辺体験イベント等でのPR (H29～30)



III 未来につなげる

- これからの下水道は、施設の改築更新や浸水対策、地震対策などの様々な課題解決に取り組む必要がある
- そこで、市民生活と下水道のつながりを更に進化させるとともに、近隣市町村や海外とのつながりを強化する
- また、下水道技術者の育成、技術を未来につなげる機会とする

【主な事業】

- ・「下水道展‘18北九州」の開催 (H30.7)
- ・国際会議の開催 (H30.7)
- ・記念講演、シンポジウムの開催 (H30.7)



北九州市下水道100周年記念事業スケジュール

| 項目 | | 日程 | 場所 | 事業内容 | |
|------------------|-------------------------|------------------|-----------------|--|---|
| 歴史を振り返り、市民とともに祝う | デザインマンホール設置 | ギラヴァンツデザインマンホール | H29. 8. 19 | ミクニワールドスタジアム | 下水道PRとギラヴァンツ応援を目的としたデザインマンホール設置 |
| | | 100周年記念デザインマンホール | H30 | 各区役所周辺 | 子ども達（小学生）から募集したポスターをデザインとしたマンホールや北九州市をPRし、まちのにぎわいづくりにつながるデザインマンホールを製作設置 |
| | 下水道100周年記念式典 | H30. 7. 23 | 国際会議場 | 下水道関係者が出席のもと、下水道の歴史を振り返り、100周年を祝う式典及びレセプションを実施 | |
| | 下水道パネル展 | H29～30 | 市内各所 | 下水道100年の歩みを振り返る展示会を市内各所(市施設、ショッピングモール等)で開催 | |
| | ポスターコンテスト | H29～30 | — | 小学生から作品を募集、パネル展等で展示。優秀作品は100周年記念式典で表彰し、マンホールのデザインとして採用 | |
| | 下水道100周年記念誌 | H30 | — | 下水道100年の歴史をとりまとめた記念誌を作成し、式典等で配布 また記念映像としてもとりまとめ、パネル展・式典等で上映 | |
| | 下水道100周年記念PR映像等 | | | | |
| 下水道の役割を伝える | 紫川周辺の水辺体験イベントと連携した下水道PR | H29. 8. 20ほか | 紫川周辺 | 紫川フェスティバルやカヌー体験等紫川の水辺で開催されるイベントにあわせて下水道事業PR | |
| | 下水道施設見学会 | H29～30 | 浄化センター等 | 浄化センター、ポンプ場等下水道主要施設及び桜町北湊雨水貯留管の見学会を実施 | |
| | 親子ふれあい教室 | H29、H30 | 浄化センター | 親子で下水道の役割や重要性を学ぶ教室を開催 | |
| | 北九州－中津ウォーキング | H29. 10. 14 | 紫川周辺等 | ゴール地点の紫川周辺で下水道100周年のPRを行う（ブース出展など） | |
| | マンホールスタンプラリー | H30 | 市内各所 | 主要駅や観光施設付近のデザインマンホールを巡るスタンプラリーを実施 *旧5市マンホール、新デザインマンホール等を活用して実施 | |
| | マンホールサミット(誘致協議中) | H30 | 国際会議場 | 全国的に人気が高まっているデザインマンホールの魅力を伝えるサミットを開催（主催：下水道広報プラットフォーム（日本下水道協会）） | |
| | マンホール広場整備 | H30 | 日明浄化センター | 日明浄化センター内にデザインマンホールを活用した広場を整備 | |
| | スイッピー学校訪問授業 | H29～30 | 市内各所 | スイッピーが市内の小学校で下水処理の特別講義、100周年をPR | |
| 未来へつなげる | 下水道展'18の開催(主催:日本下水道協会) | H30. 7. 24～27 | 西日本総合展示場及び国際会議場 | 100周年を記念して下水道界最大のイベントである下水道展を誘致 ・ブース展示(約300社) ・併催行事の実施(セミナー、研究発表会、テクニカルツアー等) ・おもてなしコーナーの設置(食との連携)・その他(大都市会議の誘致等) *H29年度は下水道展'17東京(H29. 8. 1～4)にも事前PRのために出展 | |
| | 国際会議(国交省、JICA等関係機関と協議中) | H30. 7 | 国際会議場 | 100周年を記念して、北九州市が交流している海外諸都市を招いて、国やJICA等関係機関と連携して国際会議を開催。 | |
| | 記念講演・シンポジウム | H30. 7. 23 | 国際会議場 | 100周年記念式典とあわせて、下水道キーパーソンを招いた記念公演、シンポジウムを開催 | |

平成29年度より実施する事業

北九州市下水道 100 周年記念事業 「ギラヴァンツ北九州デザインマンホール蓋の設置セレモニー」

平成 30 年度の北九州市下水道 100 周年を記念して、ギラヴァンツ北九州のクラブマスケット「ギラン」をデザインしたマンホール蓋を制作し、ミクニワールドスタジアム北九州周辺に設置する。

スタジアムを訪れるサポーターに下水道を身近に感じてもらうとともに、下水道事業を PR し、北九州市の魅力在全国に発信する。

ギラヴァンツ北九州と連携して設置セレモニーを開催し、デザインマンホール蓋の除幕式終了後には、ギラヴァンツ北九州の選手との写真撮影会やマンホールカードの配布を行う。

設置セレモニー

日時：8月19日（土） 15：00～

場所：ミクニワールドスタジアム南ゲート前

出席者：北九州市長

ギラヴァンツ北九州社長

北九州市議会議長

選手数名

スイッピー（上下水道局キャラクター）

ギラン（ギラヴァンツ北九州クラブマスケット）

スプラッシュ（ギラヴァンツ北九州オフィシャルチアダンスチーム）

セレモニーの内容(案)

- (1) 北九州市長あいさつ
- (2) ギラヴァンツ北九州社長あいさつ
- (3) デザインマンホール除幕式
 - ・北九州市長、ギラヴァンツ北九州社長、北九州市議会議長の3名で除幕
- (4) 記念撮影
 - ・サポーターが選手、ギラン、スイッピー、スプラッシュと記念撮影
- (5) マンホールカード配布
 - ・ブースを設置し、マンホールカードを500枚配布



式典会場



記念撮影(イメージ)

デザイン及び設置場所

ギラヴァンツ北九州のクラブマスコット「ギラン」をデザインしたマンホール蓋を国道199号からスタジアム間のタコマ通りの歩道5カ所に設置。



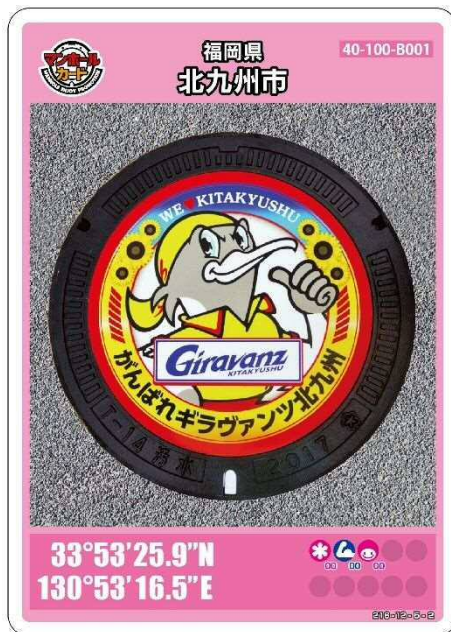
デザイン



設置箇所

マンホールカード

ギラヴァンツ北九州デザインのマンホールカード（日本下水道協会が全国展開）を作成し、設置セレモニーで500枚配布する。当日は、マンホールカードのほかにもギラヴァンツ北九州と連携したPRグッズを配布する。



マンホールカード

北九州市下水道 100 周年記念事業 「下水道ポスターコンテスト」

北九州市下水道100周年を記念して、子ども達(小学生)を対象とした下水道ポスターコンテストを実施し、作品を市内各所に展示。

子ども達がつくったポスターを通じて、市民が普段なかなか目に触れることのない下水道に興味を持ち、より身近に感じてもらうことで下水道の大切さに理解を深めてもらう。

なお、ポスターの優秀作品をマンホールのデザインとして採用して、区役所周辺等に設置。

- 作品テーマ 「下水道がつくる豊かな水・まち・暮らし」
- 応募資格 市内の小学生4年生（全小学校に案内）
- 応募期間 平成29年9月から平成30年1月
- 応募方法 各小学校に応募用紙を配布
用紙にテーマに沿った絵を描き、絵のタイトル・絵に込めた
想い等を記入して応募
- 応募先 北九州市上下水道局施設課
(〒803-8510 小倉北区大手町1-1 小倉北区役所西棟6階)
- 審査・表彰 各区1作品の優秀作品を選定。
100周年記念式典(H30.7)で表彰式を行う予定
優秀作品は各区の区役所周辺のデザインマンホール蓋として設置予定
- 展示 作品は市内各所で開催する下水道パネル展で展示予定

北九州市下水道100周年記念事業 『下水道展'18北九州』について

「下水道展」は全国から多くの方が来場し、下水道に関する最新の技術・機器等の展示紹介、「下水道研究発表会」等を通じ、国際競争力のある技術の開発と国内外への普及展開を促進するとともに、下水道事業に対する一般市民の理解を深める下水道界の一大イベントである。

本市の下水道事業が100周年を迎えるにあたり、「下水道展'18北九州」を記念事業の柱として誘致し、下水道事業を含めた本市の魅力を全国に発信する。

「下水道展'18北九州」について

- (1) 日 程 : 平成30年7月24日～27日（本市開催は平成10年以来、20年ぶり）
- (2) 開催場所 : 西日本総合展示場及び国際会議場
- (3) 規 模 : 来場予定者 約4万人、出展者 約300社
- (4) 主 催 : 公益社団法人 日本下水道協会
- (5) 後 援 : 国土交通省、環境省、日本下水道事業団、全国知事会、全国市長会など
- (6) 事業内容（詳細は主催者と協議中）
 - ① 展示会
 - ・水関連企業のブース展示
 - ・パブリックゾーン（公共団体等）のブース展示：北九州市下水道PR
 - ② 併催行事
 - ・下水道研究発表会、セミナー、シンポジウム
 - ・テクニカルツアー、インターンシップ等
 - ③ 賑わいの創出
 - ・おもてなしサイトの設置（北九州の食と観光をPR）
 - ・市内の施設やイベントとの連携（来場者特典）

〈参考〉これまでの開催状況

- ・期間：1987年より毎年7月下旬～8月上旬に開催
- ・場所：東京都と地方都市での隔年開催（本市以外では東京、名古屋、大阪、横浜、神戸、福岡）
- ・開催状況

| 開催年 | 1998 | 2012 | 2014 | 2016*1 | 2017 | 2018 |
|--|---------|---------|---------|---------|-----------|-----------|
| 開催場所 | 北九州 | 神戸 | 大阪 | 名古屋 | 東京 | 北九州 |
| 入場者数 | 61,800人 | 77,400人 | 85,700人 | 35,400人 | 40,000人*2 | 40,000人*2 |
| *1：2016より、入場者数の計測手法を手動から自動カウント（バーコード）に変更 | | | | | | |
| *2：目標入場者数 | | | | | | |

北九州市下水道100年のあゆみ

| 年月 | 大正 | 昭和 | 平成 |
|----|----|----|----|
| 7 | 7 | 14 | 1 |
| 8 | 8 | 14 | 2 |
| 9 | 9 | 14 | 3 |
| 10 | 10 | 14 | 4 |
| 11 | 11 | 14 | 5 |
| 12 | 12 | 14 | 6 |
| 1 | 1 | 14 | 7 |
| 2 | 2 | 14 | 8 |
| 3 | 3 | 14 | 9 |
| 4 | 4 | 14 | 10 |
| 5 | 5 | 14 | 11 |
| 6 | 6 | 14 | 12 |
| 7 | 7 | 14 | 13 |
| 8 | 8 | 14 | 14 |
| 9 | 9 | 14 | 15 |
| 10 | 10 | 14 | 16 |
| 11 | 11 | 14 | 17 |
| 12 | 12 | 14 | 18 |
| 1 | 1 | 14 | 19 |
| 2 | 2 | 14 | 20 |
| 3 | 3 | 14 | 21 |
| 4 | 4 | 14 | 22 |
| 5 | 5 | 14 | 23 |
| 6 | 6 | 14 | 24 |
| 7 | 7 | 14 | 25 |
| 8 | 8 | 14 | 26 |
| 9 | 9 | 14 | 27 |
| 10 | 10 | 14 | 28 |
| 11 | 11 | 14 | 29 |
| 12 | 12 | 14 | 30 |

★下水道事業100周年

カンボジア国プノンペン都と下水道分野の技術協力に関する覚書締結
 国の下水道広域化検討のモデル地域に「北九州市市域」が選定
 官営八幡製鐵所旧本事務所のデザインを使用した「下水道用デザインマンホール蓋」を設置（八幡東区）
 マンホールトイレ運用開始
 株式会社北九州ウォーターサービス設立

日明汚泥燃料化センター稼働開始（小倉北区）

日明浄化センター新管理棟（ビクターセンター）完成（小倉北区）

小倉都心部浸水対策推進プランが国の「100m/h安心プラン」に登録

湯川新町三丁目雨水調整池完成（小倉南区）

陸山雨水調整池完成（八幡西区）

日明浄化センターに「ウォータープラザ北九州」を開設

九州北部豪雨により、市内各所に浸水被害発生（時間最大降水量79.5mm）

初音川代町主要幹線（市内最大φ500mm）完成（戸畑区）

下水道事業（汚水整備）概成（人口普及率99.8%）

下水道普及率95%

下水道普及率90%達成

下水道普及率80%達成

下水道普及率75%達成

下水道管渠総延長2500km達成

下水道管渠総延長3000km達成

下水道管渠総延長4000km達成

下水道管渠総延長5000km達成

下水道管渠総延長6000km達成

下水道管渠総延長7000km達成

下水道管渠総延長8000km達成

下水道管渠総延長9000km達成

下水道管渠総延長10000km達成

下水道管渠総延長11000km達成

下水道管渠総延長12000km達成

下水道管渠総延長13000km達成

下水道管渠総延長14000km達成

下水道管渠総延長15000km達成

下水道管渠総延長16000km達成

下水道管渠総延長17000km達成

下水道管渠総延長18000km達成

下水道管渠総延長19000km達成

下水道管渠総延長20000km達成

下水道管渠総延長21000km達成

下水道管渠総延長22000km達成

下水道管渠総延長23000km達成

下水道管渠総延長24000km達成

下水道管渠総延長25000km達成



日明下水処理場運転開始



新町下水処理場運転開始



下水道管渠総延長2000km達成



下水道管渠総延長3000km達成



皇后崎下水処理場運転開始



北湊下水処理場運転開始



下水道展'98



水環境改善の成果（鏡川）



日明浄化センター新管理棟（ビクターセンター）



昭和26年6月の大水害（黒崎）



管根下水処理場運転開始



櫛橋ポンプ場



H15.7豪雨による浸水



戸畑ポンプ場運転開始

新藤田ポンプ場運転開始・雨水滞水池



H22.7豪雨による浸水



H25.7豪雨による浸水



初音川代町幹線



ウォータープラザ北九州



日明汚泥燃料化センター



マンホールトイレ運用開始



カンボジア国プノンペン都と下水道分野の技術協力に関する覚書締結



ハイフオン市下水道排水公社と技術交流に関する覚書を締結

出来事